

早稲田大学 文学部 古典 講評

〔総合分析〕

出題形式	マーク・記述併用
試験時間	90分（現代文2問、古文1問、漢文1問）
特徴・その他	

〔大問別講評〕

大問番号	設問番号	コメント	難易度
(三)	問十八	空欄補充	易
	問十九	傍線部解釈	標準
	問二十	俳句の解釈	標準
	問二十一	空欄補充	易
	問二十二	文法(敬語法)	易
	問二十三	文学史	易
	問二十四	内容一致	標準
	問二十五	空欄補充	標準
	問二十六	返り点	標準
	問二十七	空欄補充	標準
	問二十八	傍線部解釈	標準

〔総合コメント〕

(三)	<p>建部綾足(1719-1774、江戸中期の国学者・画家・俳人)の紀行文『紀行』中巻からの出題。限られた時間内に長めの本文を読み、更に設問に的確に答えるためには、基本事項の正確なマスターと、十分な問題演習が必要である。</p>
(四)	<p>蘇軾(1036-1101、北宋の詩人・文章家、唐宋八大家の一人)の『東坡志林』からの出題。標準的なレベルの文章・設問であるので、基本句形をきちんとマスターしていれば、全問正解できるはずである。</p>